

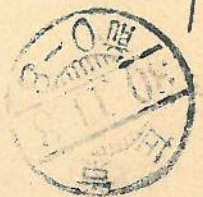


郵便はがき

京都府左京区北白川追分  
基礎物理学研究所  
坂田昌一様

東京府千代田区駿河台一丁目  
山之上米子氏

江上不二夫



c041-022-027



郵便はがき

京都府左京区  
基礎物理学研究所  
湯川秀樹先生

名古屋千種区  
名古屋大学理学部

江上不二夫



c041-022-028



突然 御便り申上げた失禮をお詫し下さいます。  
 實は 料理運利をアカデミー会員、モラウの大塚、及、世島利  
 運副会長、オハリー博士、及、日本生代、会の招き、来  
 日して、まず、京都も訪れた、希望をもつて、ありま  
 す。京都、京都、京都、及、白川、一、二、三、と、合、い、ま、し、た、う、京、都  
 では、書、研、究、所、の、座、談、会、を、開、り、た、う、上、り、お、ア、う、こ、う、う、こ  
 と、に、な、り、ま、し、た、失、主、の、所、了、承、を、得、る、本、本、出、立、で、こ、う、い  
 ま、す、ま、だ、推、定、は、死、し、ま、せ、ん、か、八、日、以、上、京、都、へ、着、く、の、は、  
 存、り、か、と、い、ま、す、専、門、の、関、係、上、書、字、や、長、井、上、等、  
 理、学、部、田、中、正、三、教、授、に、も、連、絡、し、ま、す、か、座、談、会、は、大、分、  
 の、自、由、事、で、京、都、見、物、を、さ、さ、て、行、く、ま、す、本、日、去、年、に、存、じ  
 ま、す、東、京、都、千、代、田、区、神、田、駿、河、の、一、一、一、の、上、お、ア、  
 電、話、三、三、三、三、に、上、り、ま、す、へ、お、通、事、理、中、本、日、去、年、に、存、じ、ま、す、う、

おて京者  
②  
「コレ」のときオバリーと交渉します。英印。  
の通に吐つてゐますが、日本海の内航はいいようにし  
たらそうして用意すべきであらう。  
オバリーさん等四人の、中野新着十羽を五ヶ分、それ  
からすぐ自給するで又行へ、お茶をのんでかういふ話。一可  
改かう書を、それから思ひ、なれた改まうに左あ  
色やわすにはお送りしたたいのです。今都知に生えま  
りません、一行はオバリーン秘書の苦痛を通は、あちんか  
小生またねば、~~お茶~~一人、所せきより、（以上三つ見ゆ）  
は理示す、田中教授かういふました、花柳宮、南陽寺、  
清水寺など。西陣は不要。あと高きに座います、田中  
さんへお借入下さい、書齋、料理店への見たも入れ下さい。